

創造理数科企画「八丈島フィールドワーク研修旅行」

5月17日～19日の2泊3日で、創造理数科1年生対象のフィールドワーク研修旅行を八丈島で行いました。

本校ではSSH指定校として創造理数科・普通科ともに、探究活動に力を入れて行っています。理系の研究活動では「実験・実習」で研究を進めるのか、「フィールドワーク」を行ったうえで研究を進めるのかで、研究テーマや分野を絞り込むことが可能です。

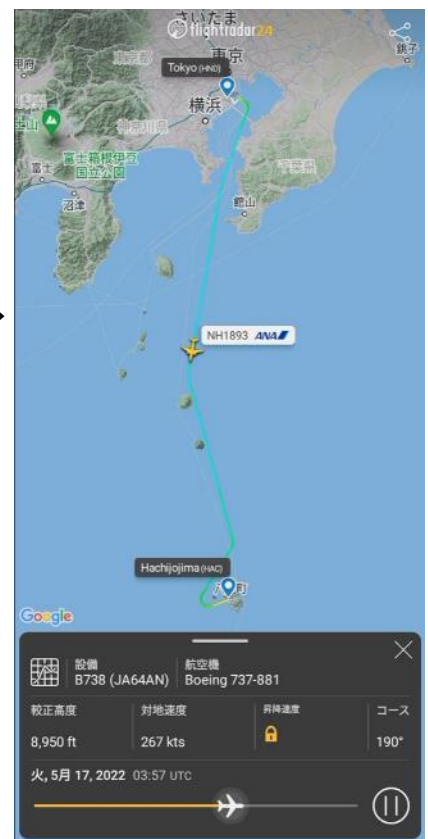
今回の研修は、生物・地学を中心にしたフィールドワークを体験することにより、自身の研究テーマを決める一つの材料にするというのが、主な目的でした。また、八丈島の豊かな自然に触れる「本物体験」で自身の感性や考えを見直すこと、チームワークの強化もできたかと思います。以下、研修旅行の様子を紹介します。

1日目



←羽田空港に集合です。
八丈島へは、羽田空港から
1日3便就航しています。

実際のフライト情報です→
同じ東京都ですが、色々な
環境がありそうですね。



←八丈島に到着後、八丈ビジ
ターセンターへ行きました。八
丈島の自然・文化について説
明をいただき、展示されてい
る島の生き物を観察したり、
植物園の植物を説明してい
たりしました。



世界でここだけの「モチ
↓病菌」も観察しました。 本土ではなかなか見られない
↓「タコノキ」も観察しました。





↑ビジターセンターを後にして「南原千畳敷」→
に行きました。マグマが冷えてできた地形を観察
したり、浜辺特有の植物を観察したりしました。
運よく、マッコウクジラを見ることができました！
(写真は撮れませんでした…)



2日目

2日目は2班に分かれてフィールドワークを行いました。

メインは“八丈富士”への登山。伊豆諸島最高峰の“八丈富士”に挑みました。“八丈富士”は噴火口の周りを
歩くことができ、地質・地形を考えるのに最適。噴火口の中にもおりていくことができます。登っていく途中、
噴火口の周り、噴火口の中と、全く違う植生が広がっています。環境と植物の関係性も考えました。

また、八丈高校の皆さんとも交流しました。お互いに刺激をたくさん受けました。

もう1か所は、八丈富士とは全く違う植生・地形を持った八丈島にあるもう一つの山、“三原山”に周辺をフ
ィールドワーク。二つの違いを考えました。



↑八丈富士の登山コースです。登
るほど植物の背丈が低くなる！



火山口周りを歩きます。むき出し→
の火山岩も観察できました。
雲がかかって景色を見られな
かったのが、心残りです。。



火山口の中も散策。風もなく↑
穏やか。湿地帯になっています。
めったに見られない植物やシダ
を観察することができました！



←八丈高校で交流会を実施しました。
島の生活の様子も聞け、刺激を受けました。

三原山周辺をフィールドワーク。火山のでき方も
植生も違い、興味深い活動になりました。↓



3日目

3日目は、人間魚雷「回天」の発射台があった壕を訪問。地質・地形はもちろん、歴史のことも学習しました。
(戦時中、八丈島には日本軍の基地がありました。)また、その周辺で植生や生き物のフィールドワークも実施。
ウミガメにも会えました。



←壕の中をフィールドワーク。地元の先生にご説明いただきました。歴史と地球のダイナミズムを感じました。



ウミガメにも遭遇！→
写真の真ん中で鼻を出して呼吸をしています。
わかりますか？



↑国の天然記念物に指定されているオカヤドカリを発見！熱帯性のところにしか生息しておらず、本土では高知以南で見られるそうです。貝殻ではなくプラスチックケースを背負っていました。。

参加した生徒のアンケートを見ても、大変充実した研修旅行になりました。1日目・2日目の天候が悪かったのだけが心残り。本当なら星空も見たかった。。
今回の体験を糧にして、課題研究・日々の学習・学校生活に邁進してもらいたいと思います。